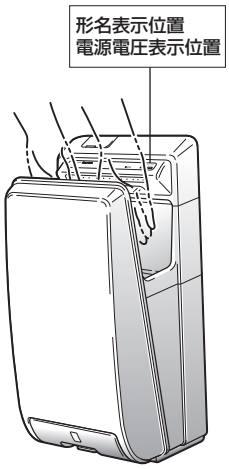
1609874HD1403



MITSUBISHI ELECTRIC

ハンドドライヤー ジェットタオル®

形 名

JT-WB220DS 単相200V専用

据付工事説明書 販売店・工事店様用

据付けを始める前に必ずこの据付工事説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。
電気工事は第二種電気工事士が行ってください。

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。必ずお渡しください。

■ヒータースタンド［JP-310HS2（JT-WB220DS専用）、別売］および自動ドア連動回路ボックス［JP-100RD2、別売］を使用される場合、ジェットタオル本体を固定する前に接続工事を行ってください。
（詳しくは、JP-310HS2およびJP-100RD2の据付工事説明書をお読みください）

安全のために必ず守ること

●誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取り扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

禁　止	分解禁止	風呂・シャワー室での使用禁止
アース線接続	指示に従い必ず行う	

⚠警告

●**塩害地域および腐食性ガス・中性ガス・還元性ガスが存在する場所には据付けない**
故障の原因となります。

●**改造や、必要以上の分解はしない**
火災、感電、けがの原因となります。

●**浴室など湿気の多い場所や、結露する場所、直接水のかかる場所には据付けない**
感電、故障の原因になります。

●**アース(D種接地)工事を確実に実施する**
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

●**配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行い専用配線とする**
誤った配線工事は感電や火災のおそれがあります。

●**漏電しゃ断器を必ず取り付ける**
感電するおそれがあります。
※漏電しゃ断器推奨品（地絡保護用）
三菱電機製NV-G2N
（単相2線式、定格電圧AC100-200V両用、定格電流30A、定格感度電流15mAタイプ）

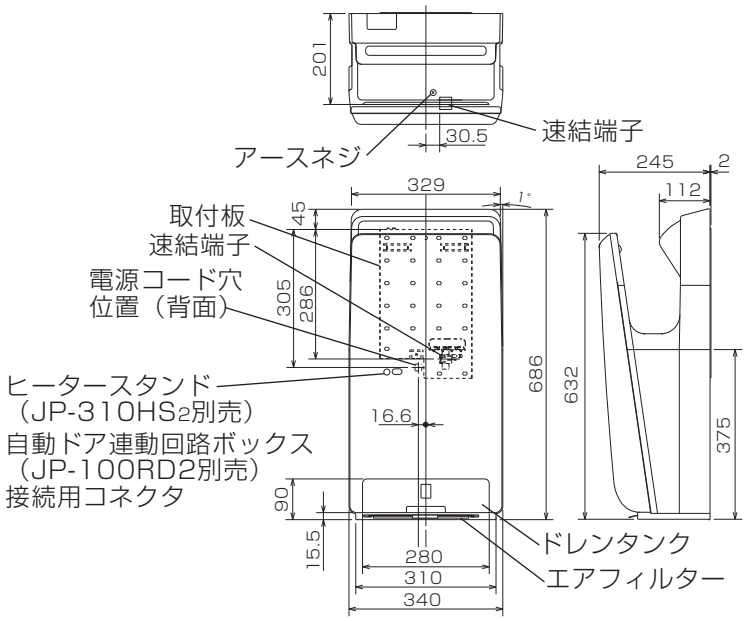
⚠注意

●**製品（電源ケーブル）に通電した状態で据付工事をしない**
感電するおそれがあります。

●**本体の据付けは、十分強度のあるところを選んで確実に行う**
落下によりけがをするおそれがあります。

●**据付けの際は手袋を着用する**
着用しないとけがをするおそれがあります。

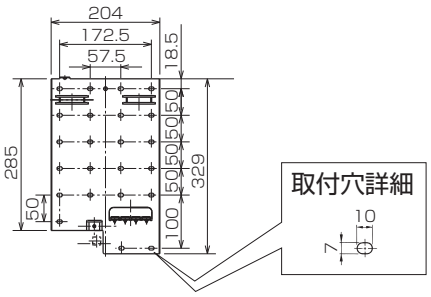
各部のなまえと外形寸法図



付属部品

取付板固定ネジ……6本
（5×30タッピング1種）
上側本体取付ネジ……1本
取付板……1個

取付板詳細図



単位（㎜）

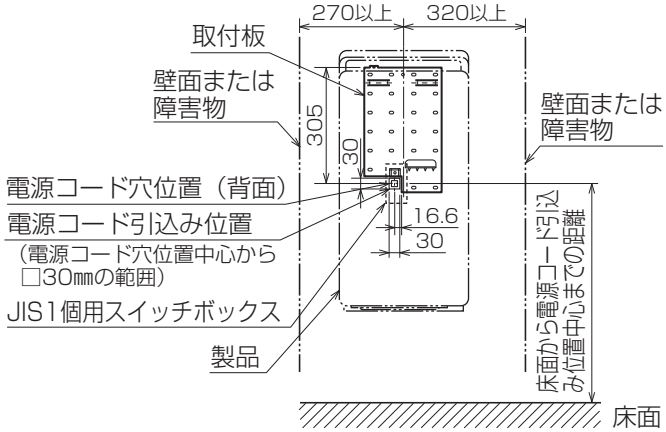
据付け前のお願い

■据付け場所が悪いと故障の原因になります。
つぎのような場所には据付けないでください。

- 0℃未満、40℃以上になる場所
- 結露する場所
- 直接水がかかる場所
- 日光･強い光が当たる場所（センサーが誤作動するおそれがあります）
- 腐食性ガス・中性ガス・還元性ガスが存在する場所
- 乗りもの
- 塩害地域

■据付け位置について

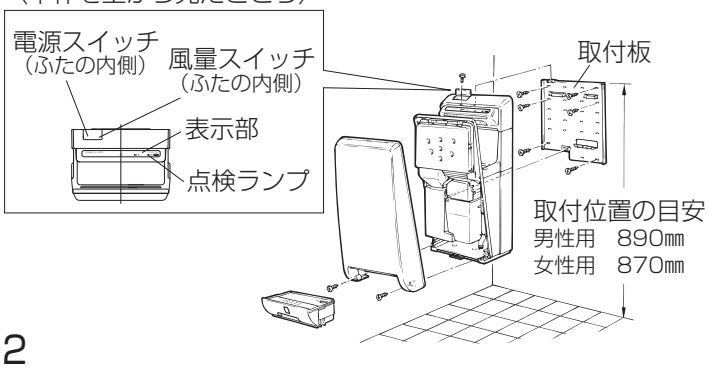
- 使用しやすいよう下図の位置に据付けてください。
  据付け高さが低いと床面掃除の際、水がかかりやすくなります。
  (本体下部に床および障害物等がある場合は最低150㎜以上あけてください)
- 本体側面の近くに鏡および壁等のないようにしてください。手乾燥時、水滴が飛ぶことがあります。
- 左右に壁面または障害物がある場合は右図に示した距離をとってください。
  ※右側の距離（320㎜以上）は製品側面の定格ラベルが読めるように開けています。
  ※左側の距離（270㎜以上）は風の吹き返しを抑えるために開けています。
- 人がぶつかり易い場所やドアー等があたる場所は避けてください。
- 水滴が飛ぶおそれがありますので、食材，食器等の近くには据付けないでください。



	床面から電源コード引込み位置中心までの距離
男性用	585
女性用	565

単位（㎜）

〈本体を上から見たところ〉



※製品を据付ける壁は、段差のない平らな場所を選び据付けてください。
（壁に段差等ある場合は、製品の傾きや壁との隙間の原因等、不具合を起こす場合があります）

※JIS1個用スイッチボックスを使用しなかったり、電源コード引込み位置が不適当ですと製品が正しく取り付けられず不具合を起こす場合がありますのでご注意ください。

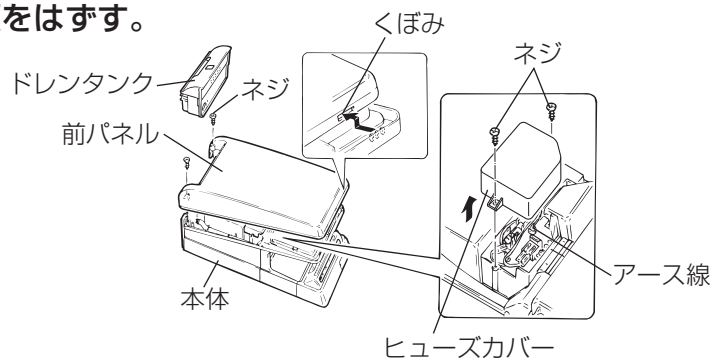
※本図は壁埋め込み仕様をあらわすものではありません。
壁埋め込みの場合は別途お問い合わせください。

据付方法

■電源は単相200Vをご使用ください。100V電源をご使用になりますと、運転しません。
■電源コードは、単線φ2またはφ1.6のVVFケーブルを使用してください。
(電源コードが11mを越える場合には、電圧降下を考慮して、極力φ2の電源コードを使用してください)

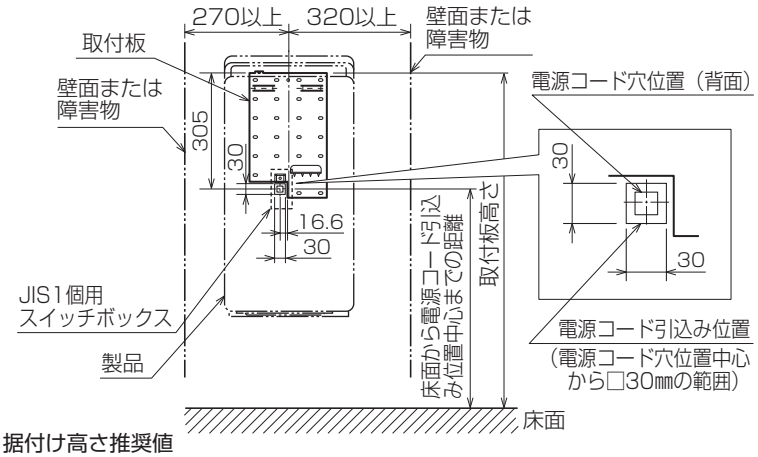
1

1. 本体背面にテープで固定してある取付板をはずす。
2. ドレンタンクを取りはずす。
3. 前パネルを取りはずす。
   （1）ネジ(2本)をはずす。
   （2）前パネルのくぼみ3か所を本体からはずす。
4. ヒューズカバーを取りはずす。
   （1）ヒューズカバー左右にあるネジをはずし、ヒューズカバーを手前に引き出す。



2

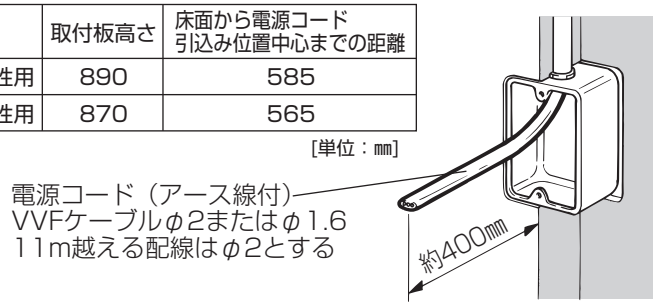
1. 製品据付け位置を決める
   - 左右に壁面または障害物がある場合は右図に示した距離をとってください（右側320㎜以上、左側270㎜以上）
   - 据付け高さは、男性用、女性用によって異なるので、右図を参照し選定してください。
2. 配線工事をする。
   電源コード穴位置中心から□30㎜の範囲に電源コードが位置するようにスイッチボックス（JIS C 8336 1個用スイッチボックスカバーなし）を埋め込み、電源コード（アース線付）を配線する。



据付け高さ推奨値

	取付板高さ	床面から電源コード引込み位置中心までの距離
男性用	890	585
女性用	870	565

[単位：㎜]

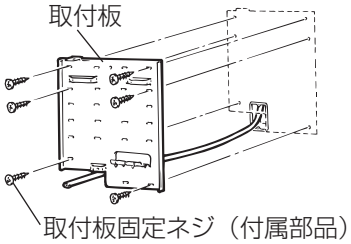


- **電源は単相200Vを使用する。**
- **専用配線に通電状態で取付工事をしない。**

3

取付板を付属の取付板固定ネジ6本で壁に固定する。

- コンクリート壁に据付ける場合は、市販の金属製ネジプラグ（カールプラグ等）を使用してください。
- コンクリート壁以外の壁は補強を行った上で据付けてください。

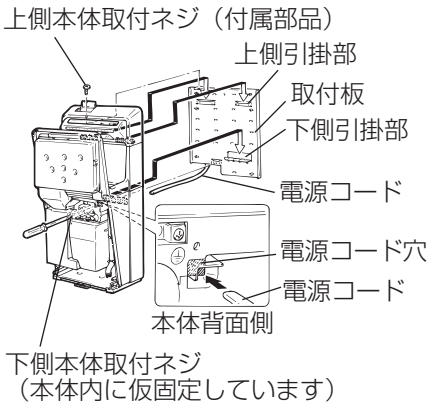


4

専用配線の電源コードを本体内に引き込み、本体を固定する。

（1）本体背面の電源コード穴に電源コードを通しながら取付板の引掛部（3か所）に本体背面を引掛け、本体を壁側に軽く押しつけながら付属の上側本体取付ネジで固定する。
（2）下側本体取付ネジ（本体内に仮固定）を取付板に締め付ける。

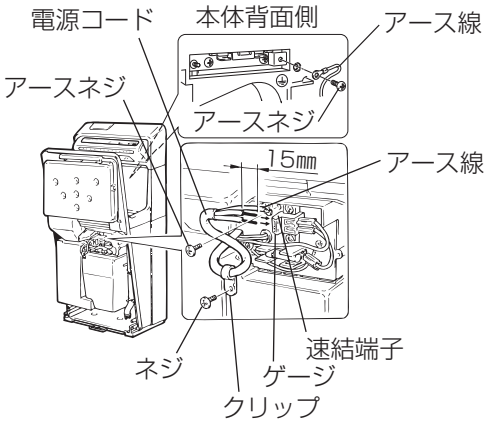
- 取付板の下側引掛部がはずれていると下側本体取付ネジが締まりません。
  下側引掛部を本体背面に確実に引掛けてください。



5

速結端子に結線する。(極性なし)

（1）速結端子にあるゲージに合わせて、電線被ふくを15㎜皮むきする。
（2）電源コードを速結端子に確実に差し込む。
（3）アース線を接続する。
アース線接続は、
・本体背面または速結端子近傍のどちらかを選んで行う。
（4）速結端子への結線を軽く引張って確実に差し込まれているか確認する。
（5）電源コードをヒューズカバーの左側のクリップに確実に挿入する。



6

1. ヒューズカバーを取り付ける。

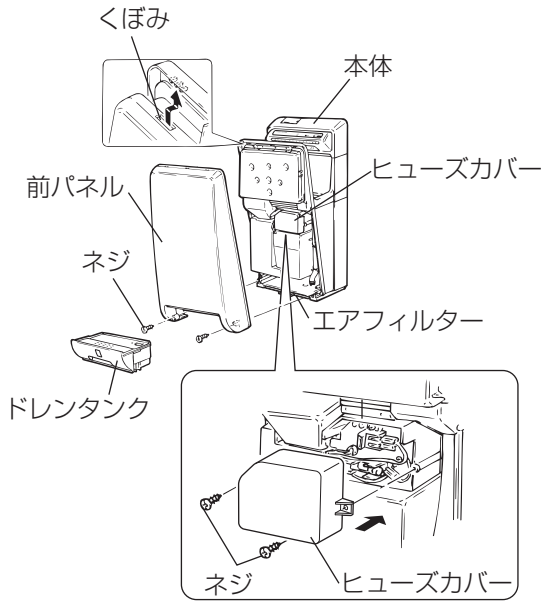
（1）ヒューズカバーを、はずしたネジで元通り本体に取り付けます。
● 電源コードおよび電線をはさみ込んでいないことを確認します。

2. 前パネルを取り付ける。

（1）前パネルのくぼみ3か所を本体にはめ込む。
（2）はずしたネジ(2本)で元通り本体に取り付ける。

3. ドレンタンクを取り付ける。

4. エアフィルターが奥まで入っているか確認する。



試運転

据付け後、次の手順で確認してください。

	手順	確認内容	チェック
1	電源電圧を確認する	単相200Vを使用していますか？	
2	漏電しゃ断器を「入」にする		
3	電源スイッチを「入」にする	表示部の電源ランプは点灯していますか？	
4	手を入れて乾かす	風が吹き出していますか？	
5	手を入れたまま風量スイッチを切り換える	風量が変わりますか？	
6		本体の据付けが確実で、振動・異常音はありませんか？	

＊手を入れた状態で電源スイッチを「入」にしない。

＊表示部の点検ランプが点灯または点滅状態のときは、電源スイッチを一旦「切」にして、表示部のランプが全て消灯したのを確認した後（約60秒）に再度「入」にしてください。

＊再度、表示部の点検ランプが点灯または点滅状態のときは、電源スイッチを切って、60秒以上経過してから配線確認を行ってください。
（照明ランプが消灯していても60秒程は回路内のチャージ電圧が抜けないため）

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。